城東小学校　学校だより

夢

令和６年１１月２４日

No.14

文責　校長　引地　良典

「二十年、三十年先には、春と秋が無くなって、夏と冬だけになるかもしれない。」という記事を読みました。四季ではなく二季になってしまいます。確かにこの秋も短く、この前まで夏だったのにもう今は冬の感覚です。過ごしやすい春と秋、体も気持ちも穏やかな季節が無くなるとどうなるのでしょう。四季折々のよさが無くなりさみしい感じがします。

かけ足

体育の時間に音楽に合わせ、子供たちが一生懸命走っています。この前の朝会で、「かけ足は人との勝負ではなく、自分の心との勝負です。しんどいからもう歩こうかな、と思う弱い心が出てきたときに、もう少しがんばろうとするか歩くか。弱い心に勝つことができるでしょうか。心も体も強くしてくれるのがかけ足だと思います。」というお話をしました。しんどいことや嫌なことに負けない心を持つことは大切です。最後までがんばれるよう、おうちでも前向きになる言葉をかけてあげてください。（走ろう大会１１月２９日）

就学時健診

１４日（木）に、来年度に入学してくる子供たちの健康診断と面接を行いました。今のところ、例年と同じぐらいの４０人前後になりそうです。はきはきしゃべる子、もじもじする子、歯医者さんに泣きそうになる子、うれしそうな子。いろんな子供たちがいましたが、みんな楽しく仲良く学校に通ってくれると嬉しいです。校区一体となって子供たちを大切に育てていきたいですね。

自転車ルール

道路交通法が改正されて、自転車に関する罰則が厳しくなりました。自転車運転中のながらスマホ、酒気帯び運転等です。自転車に乗ってる人が加害者となる大きな事故が増えたためと言われています。自転車が人をはねたり止まっている自動車にぶつかったりする事故の記事を目にすることがよくあります。これを機会に、大人も子供も自転車の乗り方を見直す必要があります。まずは、身近な子供の命を守るヘルメットから。

通訳ボランティア

ご存じの通り、城東小学校には外国につながりのある児童がたくさんいて、仲良く過ごしています。日本で生まれた子もいれば、小さい時に日本に来た子、日本に来てすぐ学校に入った子といろいろです。学校には通訳ができる先生はいないので、多文化共生サポーターという支援をしてくださる方が週に１回ぐらい来てくれます。しかし、外国から来てすぐ学校に入った児童はほとんど日本語がわからないので、もっとサポーターにたくさん来てもらわないと困ることだらけです。

そこで、その子たちに日本語を通訳してくださる方を探しています。知り合いの方にいませんか？仕事ではなくボランティアになりますが、助けていただけると子供たちも早く学校になじめると思います。助けていただきたいのは、ベトナム語の児童と英語の児童です。短い時間でもかまいませんので、まずは学校までお電話ください。